

《沢田地区自治協議会からのお知らせ》

◎旧沢田中学校の改修、解体工事続報

南側校舎の解体は終了し、基礎として打ち込まれた杭の抜き取りに取りかかったところです。

北側校舎と体育館の改修はテラス及び内部の工事を進めています。現在のところ、2週間ほど遅れています。

これから、降雪の影響などにより更に遅れる可能性もあるとのこと。



◎理事会から

(11月29日に理事会が開かれました。主な、協議内容についてお知らせします。)

○ これまで、別々に活動してきた防犯協会と交通安全協会について、沢田地区では、2つの組織を統合し安心安全部会として活動する。

そのことに伴い、区民の皆さまの会費の負担も軽減を図る。

また、各区から別々に選出されていた防犯協会と交通安全協会の役員も、来年度から、安心安全部会の方部役員として選出していただくことになりました。

以上のことは、安心安全部会の小委員会で6回にわたり検討されたものが理事会に報告され、了承されたものです。

なお、区民の皆さまの負担及び方部役員の選出につきましては、区の総会で審議していただくこととなりますのでよろしくお願いします。

《行事のお知らせ》

◎「議会報告と町民の意見を聞く会」が下記の日時、場所で開催されます。

議会活動や町政について理解を深めると共に、意見を述べることのできる機会です。多くの方に参加していただければと思います。

日時：平成30年1月17日(水) 午後7時から

場所：沢田自治センター

【1月の行事予定】

(12月22日現在)

日	曜	行 事 名	日	曜	行 事 名
8	月	どんど焼き 8:30	17	水	沢田太極拳愛好会 議会報告と町民の意見を聞く会 19:00
9	火	フラダンス愛好会 10:00 書道教室 A13:30	18	木	石陽吟詠会 ヨガ教室
10	水	民生児童委員方部会 9:00 沢田太極拳愛好会 13:30	23	火	フラダンス愛好会 書道教室 A 健康福祉部会 19:00
11	木	石陽吟詠会 19:00 ヨガ教室 19:30	24	水	沢田太極拳愛好会
12	金	白鳥の会事前会議(2班) 19:00	25	木	石陽吟詠会 ヨガ教室
13	土	そば打ち教室 9:00	26	金	書道教室 B15:00
14	日	農地整備協議会総会 13:30	31	水	沢田太極拳愛好会
16	火	白鳥の会 9:00 書道教室 B13:30			

※12月29日(金)～1月3日(水)年末年始休暇のため休館となります。

今月は、「第14話 塩 塚」の続きを掲載します。

上役人からは毎日のように下手人の催促、さんざん頭をしぼったあげく、これは上役人に立ち合って貰って、両方の境をきめていただくより外にあるまいということにきました。

そこで両方の庄屋さんの家から、その老人の行倒れになった所まで、正しく測ってみることになりました。

ところがどうです。

矢張り新屋敷の方が、いくらか近かったのでしょう。

とうとう下手人は、新屋敷の方から出さなければならないことになりました。

こまりぬいたのは、新屋敷の庄屋さんです。

始めのうちは命のいらぬような大きなことを言っていた若者も二、三人はありましたが、いざとなると鼠のようにひっこんでしまいました。

庄屋さんは毎日青い顔をして、誰か下手人になってくれる人がないかと、そればかり待っていました。

その頃、今の外内に外内十郎右エ門という大尽どのがありました。

大へんな物持ちで、お金は山ほど持っていて、屋敷も広く、十の倉にはお米がいっぱい入れてありました。お倉が十あるところから、部落の人々は、十倉様と言っていました。

この十倉様の家にその頃諸国を修行してきた、義理がたい法印様がまあお抱え法印となって御祈禱をしたり、色々のことを教えたりしていました。

この法印様が、この下手人のさわぎをきいて大へん同情され「ああこまったことになった。命の惜しいことは誰も同じことだ。ではわしが、今までこの村にお世話になっていたご恩返しに、下手人になってやろう。」と、自分から進んで下手人になって下さったのです。

さあ村人のさわぎは又大へんです。殊に庄屋さんの心は嬉しいのやら、悲しいのやらわけがわかりません。

いよいよ下手人は決ったということで、上役人が来てとうとうこの法印様をつれて行ってしまいました。

9月9日、黄色い菊がよい香を放っている秋晴の静かな日でした。法印様は村人の代わりに、刑場の露と消えたのでした。

村人の喜びは一通りではありません。とうとう法印さまは、新屋敷の守り神だ。私たちはなんとかこれを後の世に伝えなければなるまい、ということになって村の衆は色々と相談し、ではこの尊い村の犠牲者をお宮に祀って、その霊を慰めることにしようということに決りました。

このお社が今の新屋敷熊野神社です。

初めは、外内にあったのですが、後に今のところにお遷して八幡神社と合祀してあります。

熊野法印様がお仕置きになった日が旧9月9日で、この日が新屋敷のお祭になっています。

一方塩売商人は村人のねんごろなお葬をうけて、老人が最後の息を引きとめたあの道の傍に埋められました。

それでここを塩売塚と言うのです。あの塩塚というのは、この塩売塚のことで今でもその塚が残っているそうです。